



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月26日

上場会社名 **大同特殊鋼株式会社**

（コード番号：5471 東、名証第1部）

（URL <http://www.daido.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小澤 正俊
責任者役職・氏名 総務部長 野村 敏夫

TEL：（052）201-5112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	114,393	14.0	6,174	16.2	6,957	22.9
17年3月期第1四半期	100,378	15.7	5,315	89.8	5,660	99.1
（参考）17年3月期	429,105		21,456		22,630	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	3,740	43.0	8	62	-	-
17年3月期第1四半期	2,616	165.3	6	03	-	-
（参考）17年3月期	11,385		25	70	-	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	441,109	146,781	33.3	338 14
17年3月期第1四半期	433,161	135,712	31.3	312 58
（参考）17年3月期	436,335	144,267	33.1	331 81

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	417	3,124	2,480	15,116
17年3月期第1四半期	1,462	2,900	1,031	21,093
（参考）17年3月期	23,382	11,303	20,438	16,134

[参考]平成18年3月期第1四半期の単独業績概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	69,140	1,723	2,876	2,036
17年3月期第1四半期	61,035	2,268	2,819	1,436
（参考）17年3月期	257,027	8,728	9,321	4,880

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当連結会計年度の第1四半期（平成17年4月1日から平成17年6月30日まで）におけるわが国経済は、輸出やIT（情報技術）関連の生産面に弱めの動きがみられ、原油価格の上昇など先行きに懸念材料があるものの、企業収益の回復や設備投資の増加をはじめとして、全体としては緩やかな回復が継続しております。

特殊鋼業界の主要需要産業である自動車の販売台数は、国内・海外ともに引き続き増加しました。それに伴い当社グループでも自動車関連事業を中心に高水準の生産が継続しております。また、エレクトロニクス関連および流通・サービス関連の一部の製品を除き、その他の事業につきましても需要は堅調に推移し、最大生産を継続しました。

このような受注環境の中、当第1四半期の当社グループの売上高は1,143億93百万円と前年同期比140億15百万円の増収（前年同期比+14.0%）となりました。利益面では、鉄スクラップをはじめ、ニッケル、モリブデン、バナジウム等の原材料価格の高騰が引き続き収益を圧迫しましたが、販売価格は正と高収益品の拡販に努めた結果、経常利益は、69億57百万円と前年同期比12億96百万円の増益、当第1四半期の純利益は、37億40百万円と前年同期比11億24百万円の増益となりました。

セグメント（部門）別の状況は、以下のとおりです。

特殊鋼鋼材

特殊鋼鋼材の主要需要先である自動車産業の旺盛な受注に加え、その他の需要分野につきましても、民間設備投資が増加傾向にあることから産業機械分野を中心に、需要環境は好調に推移しました。特に自動車の国内販売は、前年同期比4.2%の増加、海外向けにつきましても、米国・アジア向けを中心にKDセットが好調に推移し、総生産台数は前年同期比3.8%の増加となりました。こうした自動車生産の動きを受け、特殊鋼鋼材の売上数量は前年同期比1.7%の増加となりました。一方、原材料環境は依然厳しい環境が継続し、鉄スクラップ、ニッケルの値上がりに加え、モリブデン、バナジウム等の高騰が収益面を大きく圧迫しました。このような状況を踏まえ、受注内容の見直しや価格改善、アロイエキストラの拡大などをさらに推し進めました。この結果、当部門の売上高は646億17百万円と前年同期比16.0%増加しました。

エレクトロニクス材料

IT（情報技術）関連産業の在庫調整はなお途上であり、特に高合金を主体とする帯鋼製品については、受注が減少しました。一方、磁石材料事業は、携帯電話やデジタル家電向けの製品が好調を継続しました。また、薄膜電子材料では、ターゲット材や新金属製品の拡販に努めました。この結果、当部門の売上高は126億74百万円と前年同期比5.6%増加しました。

自動車・産業機械部品

自動車部品関連では、好調な自動車生産や、普通トラック等の排気ガス規制特需を反映し、型鍛造品や熱間精密鍛造品等が堅調でした。産業機械部品関連では民間設備投資の回復による増量要因に加え、売上内容および販売価格の改善効果も寄与しました。この結果、当部門の売上高は256億49百万円と前年同期比17.9%増加しました。

エンジニアリング

都市ごみ焼却灰溶融炉等の環境設備製品については、新規大型案件がなく減少しましたが、工業炉製品については、自動車関連を中心とした設備投資の拡大とともに、熱処理炉を中心に受注が増加しました。この結果、当部門の売上高は58億42百万円と前年同期比7.4%増加しました。

新素材

チタン製品は、航空機用途やプラント用途の旺盛な需要を反映し、国内・輸出ともに受注増となりました。粉末製品は、大手焼結メーカー向け自動車部品用素材を中心に好調に推移しました。この結果、当部門の売上高は22億65百万円と前年同期比25.1%増加しました。

流通・サービス

建材等の販売が減少し、当部門の売上高は33億44百万円と前年同期比8.5%減少しました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の現金及び現金同等物は、前期末比10億17百万円減少し、151億16百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は増加しましたが、合金鉄高騰による棚卸資産増加等により、営業活動による支出は前年同期比10億44百万円減少し、4億17百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得増等により、投資活動による支出は前年同期比2億23百万円増加し、31億24百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

借入金の増加等により、財務活動による収入は前年同期比14億49百万円増加し、24億80百万円となりました。

[参考]

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	227,000	12,000	6,700
通期	465,000	30,000	16,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 36円86銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、第1四半期の業績が概ね当初予想どおり推移しているため、平成17年4月28日の決算発表時の業績予想から変更はありません。

なお、1株当たり予想当期純利益（通期）につきましては、当四半期末における普通株式の発行済株式数（連結）に基づいて算出しております。

（注）上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますのでご了解下さい。

1. 連結財務諸表等

(1) セグメント別売上高

(単位: 百万円)

期別 セグメント別	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	増 減	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
特殊鋼鋼材	64,617	55,716	8,901	231,449
エレクトロニクス材料	12,674	12,004	670	50,740
自動車部品・ 産業機械部品	25,649	21,748	3,901	93,002
エンジニアリング*	5,842	5,442	400	30,686
新 素 材	2,265	1,810	454	8,166
流通・サービス	3,344	3,655	311	15,061
計	114,393	100,378	14,015	429,105

(2) 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	増 減	前連結会計年度
	(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
売上高	114,393	100,378	14,015	429,105
売上原価	96,164	83,047	13,116	359,900
販売費及び一般管理費	12,055	12,016	39	47,749
営業利益	6,174	5,315	858	21,456
営業外収益				
受取利息及び配当金	376	278	97	899
持分法による投資利益	554	522	31	2,389
その他	468	385	82	1,230
計	1,398	1,186	211	4,520
営業外費用				
支払利息	425	556	131	1,995
その他	190	284	94	1,350
計	615	841	225	3,346
経常利益	6,957	5,660	1,296	22,630
特別利益				
貸倒引当金戻入額	41	83	42	294
投資有価証券売却益	18	19	0	477
ゴルフ会員権売却益	13		13	
その他	5	4	0	687
計	78	107	28	1,460
特別損失				
特別退職金	356	930	574	2,156
投資有価証券評価損	6	9	3	56
その他	1	23	21	2,841
計	363	963	599	5,054
税金等調整前四半期 (当期)純利益	6,672	4,804	1,867	19,036
法人税、住民税及び事業税	1,132	876	255	5,165
法人税等調整額	1,081	834	247	481
少数株主利益	717	476	240	2,004
四半期(当期)純利益	3,740	2,616	1,124	11,385

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	増 減	前第1四半期 (平成16年6月30日現在)
(資産の部)	[441,109]	[436,335]	[4,774]	[433,161]
流動資産	220,090	216,552	3,538	211,702
現金及び預金	15,304	16,720	1,416	21,327
受取手形及び売掛金	112,537	112,263	273	110,573
有価証券				2
棚卸資産	84,559	78,800	5,759	71,746
繰延税金資産	4,426	5,529	1,102	2,033
その他	4,253	3,974	279	6,801
貸倒引当金	991	736	254	783
固定資産	221,018	219,782	1,236	221,459
有形固定資産	(151,532)	(151,602)	(69)	(158,212)
建物及び構築物	47,141	47,476	335	48,451
機械装置及び運搬具	67,234	67,872	638	70,478
土地	30,983	31,004	20	32,804
建設仮勘定	3,202	2,316	885	3,600
その他	2,971	2,931	40	2,878
無形固定資産	(823)	(847)	(24)	(744)
投資その他の資産	(68,662)	(67,332)	(1,330)	(62,502)
投資有価証券	56,782	55,988	794	52,732
長期貸付金	304	318	13	345
繰延税金資産	1,128	1,068	60	947
その他	11,256	10,854	402	9,988
貸倒引当金	810	896	86	1,511
資産合計	441,109	436,335	4,774	433,161

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	増 減	前第1四半期 (平成16年6月30日現在)
(負債の部)	[279,948]	[278,320]	[1,627]	[285,092]
流動負債	<u>180,907</u>	<u>177,175</u>	<u>3,731</u>	<u>192,548</u>
支払手形及び買掛金	80,452	78,598	1,853	74,366
短期借入金	71,988	63,955	8,033	66,900
一年内償還の社債	3,850	3,850		36,393
未払法人税等	1,262	4,337	3,074	1,069
繰延税金負債				2
賞与引当金	2,939	5,713	2,773	2,648
その他	20,413	20,720	306	11,167
固定負債	<u>99,041</u>	<u>101,145</u>	<u>2,104</u>	<u>92,544</u>
社 債	20,000	20,000		23,850
長期借入金	59,529	61,842	2,313	53,118
繰延税金負債	8,272	8,022	250	2,638
再評価に係る繰延税金負債	1,694	1,694		3,349
退職給付引当金	4,515	4,479	36	4,582
連結調整勘定	93	104	11	160
その他	4,936	5,002	66	4,846
(少数株主持分)	[14,379]	[13,747]	[632]	[12,356]
少数株主持分	<u>14,379</u>	<u>13,747</u>	<u>632</u>	<u>12,356</u>
(資本の部)	[146,781]	[144,267]	[2,514]	[135,712]
資 本 金	<u>37,172</u>	<u>37,172</u>		<u>37,172</u>
資本剰余金	<u>28,541</u>	<u>28,541</u>	<u>0</u>	<u>28,535</u>
利益剰余金	<u>70,889</u>	<u>68,638</u>	<u>2,251</u>	<u>58,498</u>
土地再評価差額金	<u>1,356</u>	<u>1,356</u>		<u>3,642</u>
その他有価証券評価差額金	<u>9,273</u>	<u>9,050</u>	<u>223</u>	<u>8,346</u>
為替換算調整勘定	<u>365</u>	<u>411</u>	<u>45</u>	<u>430</u>
自 己 株 式	<u>87</u>	<u>80</u>	<u>6</u>	<u>52</u>
負債、少数株主持分及び資本合計	441,109	436,335	4,774	433,161

(4) 連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	増 減	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	28,541	28,535	6	28,535
資本剰余金増加高	0	0	0	6
自己株式処分差益	0	0	0	6
資本剰余金期末残高	28,541	28,535	6	28,541
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	68,638	55,874	12,764	55,874
利益剰余金増加高	3,740	3,143	596	14,152
四半期(当期)純利益	3,740	2,616	1,124	11,385
連結子会社増加に伴う増加高		527	527	482
土地再評価差額金取崩額				2,285
利益剰余金減少高	1,489	519	970	1,387
配 当 金	1,302	434	868	1,302
役 員 賞 与	187	84	102	84
利益剰余金期末残高	70,889	58,498	12,391	68,638

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
	(自平成17年4月1日) (至平成17年6月30日)	(自平成16年4月1日) (至平成16年6月30日)	(自平成16年4月1日) (至平成17年3月31日)
[営業活動によるキャッシュ・フロー]			
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,672	4,804	19,036
減価償却費	3,926	3,949	16,422
貸倒引当金の増減額(減少:)	167	175	840
賞与引当金の増減額(減少:)	2,773	2,336	722
退職給付引当金の増減額(減少:)	36	441	544
受取利息及び受取配当金	376	278	899
支払利息	425	556	1,995
為替差損益(差益:)	34	19	13
連結調整勘定償却額	11	13	50
持分法による投資損益(利益:)	554	522	2,389
投資有価証券等売却損益(売却益:)	32	18	470
投資有価証券等評価損	7	9	103
有形固定資産売却損益(売却益:)	0	6	1,359
有形固定資産除却損	181	202	1,212
売上債権の増減額(増加:)	203	2,962	4,409
棚卸資産の増減額(増加:)	5,683	1,577	8,508
仕入債務の増減額(減少:)	1,808	1,009	2,299
その他の増減額	145	154	2,495
小 計	3,411	315	27,547
利息及び配当金の受取額	542	450	1,000
利息の支払額	357	363	1,994
法人税等の支払額	4,014	1,864	3,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	417	1,462	23,382
[投資活動によるキャッシュ・フロー]			
定期預金の預入による支出	-	-	334
定期預金の払戻による収入	393	43	26
有価証券の売却による収入	-	-	2
有形固定資産の取得による支出	3,655	2,727	11,020
有形固定資産の売却による収入	44	34	789
投資有価証券の取得による支出	7	39	113
投資有価証券の売却による収入	130	65	779
貸付けによる支出	46	3	171
貸付金の回収による収入	59	144	335
その他の収入又は支出(支出:)	43	418	1,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,124	2,900	11,303
[財務活動によるキャッシュ・フロー]			
短期借入金の純増減額(減少:)	8,221	2,410	3,868
マージナル・パ-の純増減額(減少:)	2,000	-	10,000
長期借入れによる収入	-	1,050	17,510
長期借入金の返済による支出	2,557	2,022	5,979
社債の償還による支出	-	-	36,393
配当金の支払額	1,038	269	1,300
少数株主への配当金の支払額	137	134	380
その他の収入又は支出(支出:)	6	1	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,480	1,031	20,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	43	4	17
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	1,017	3,326	8,376
現金及び現金同等物の期首残高	16,134	23,927	23,927
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	492	492
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	91
現金及び現金同等物の期末残高	15,116	21,093	16,134

2. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	エレクトロニクス材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	64,617	12,674	25,649	5,842	2,265	3,344	114,393	-	114,393
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	5,897	237	4,696	102	256	2,294	13,485	(13,485)	-
計	70,514	12,912	30,346	5,945	2,522	5,638	127,879	(13,485)	114,393
営業費用	67,710	12,342	28,047	5,974	2,374	5,255	121,704	(13,484)	108,219
営業利益	2,804	569	2,299	28	148	382	6,175	1	6,174

前第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	エレクトロニクス材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	55,716	12,004	21,748	5,442	1,810	3,655	100,378	-	100,378
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	5,899	220	4,171	139	174	2,461	13,065	(13,065)	-
計	61,615	12,224	25,919	5,582	1,985	6,117	113,444	(13,065)	100,378
営業費用	58,751	11,762	24,418	5,576	1,818	5,802	108,129	(13,065)	95,063
営業利益	2,864	461	1,501	5	166	315	5,315	0	5,315

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	エレクトロニクス材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	231,449	50,740	93,002	30,686	8,166	15,061	429,105	-	429,105
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	23,008	820	18,110	629	870	9,388	52,828	(52,828)	-
計	254,457	51,560	111,112	31,316	9,037	24,449	481,934	(52,828)	429,105
営業費用	244,592	49,548	104,247	30,542	8,324	23,220	460,475	(52,825)	407,649
営業利益	9,865	2,011	6,865	774	712	1,229	21,459	2	21,456

(注) 1. 事業区分の方法

当社企業グループの事業区分の方法は、事業内容別に6部門にセグメンテーションしております。

2. 各区分に属する主要な事業内容

事業区分	主要な事業内容
特殊鋼鋼材	・自動車、産業機械および電気機械向け部品材料、建設用材料、溶接用材料 ・特殊鋼鋼材加工、流通 ・原材料販売 ・運輸、物流
エレクトロニクス材料	・高合金製品、電気・電子部品用材料、磁材製品（OA・FA用モーター、自動車用モーター・セガ、計測機器用部品等）
自動車部品・産業機械部品	・型鍛造品、熱間精密鍛造品および鋼機製品（自動車、ヘリコプター向け部品等） ・自由鍛造品（船舶・産業機械・電機・鉄鋼・化工機・石油掘削用部品、宇宙・航空機用部品等） ・鋳鋼品（鉄道用マシナール、自動車・産業機械・電機・各種炉用部品、高級鋳鋼品等） ・精密鋳造品（自動車・産業機械・電機・通信機器用部品、チタンヘッド等） ・製材用帯鋸 ・エンジンバルブ ・スプリングワッシャー、薄板バネ、圧縮機器、油圧機器、工作機械部品
エンジニアリング	・鉄鋼設備、各種工業炉ならびにその付帯設備、環境対応設備（排水・排ガス・廃棄物等の処理設備）、工作機械等 ・機械設備の保守管理
新素材	・粉末製品、特殊材料製品、形状記憶合金他 ・開発製品
流通・サービス	・グループ会社製品の販売、福利厚生サービス、不動産・保険事業 ・ゴルフ場経営 ・分析事業、ソト外販事業

(2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の合計に占める「本邦」の割合が、いずれも90%を超えているため、開示を省略しております。

(3) 海外売上高

当第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	3,163	9,871	714	13,749
連結売上高	-	-	-	114,393
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.8%	8.6%	0.6%	12.0%

前第1四半期（自平成16年4月1日 至平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	2,028	6,905	1,193	10,127
連結売上高	-	-	-	100,378
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.0%	6.9%	1.2%	10.1%

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	10,614	35,175	4,325	50,115
連結売上高	-	-	-	429,105
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.5%	8.2%	1.0%	11.7%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

- (1) 北米.....アメリカ、カナダ
 (2) アジア.....台湾、韓国、タイ、マレーシア、中国ほか
 (3) その他の地域.....イタリア、イギリス、ドイツほか

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。